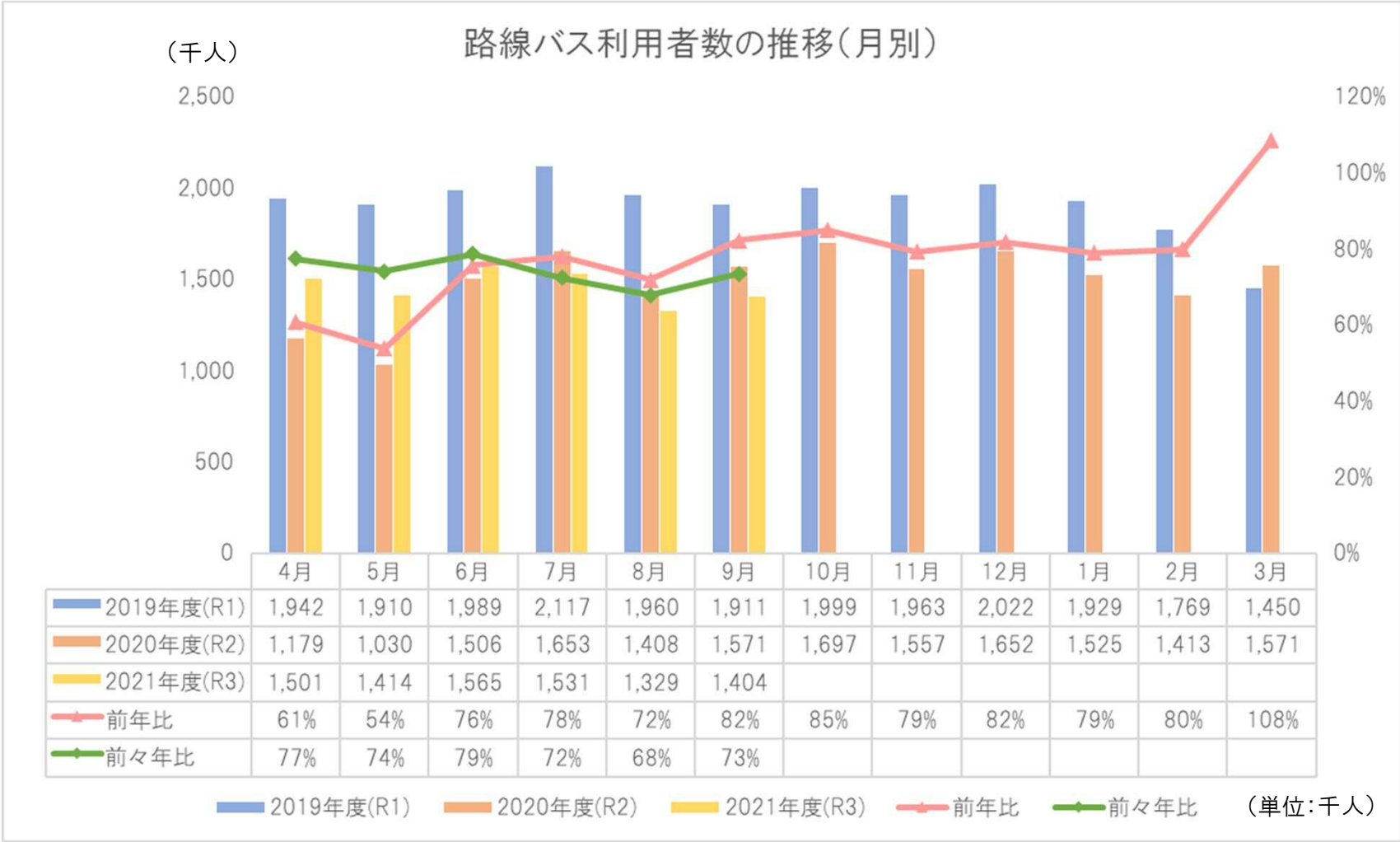


コロナ禍における公共交通利用者数【路線バス】



※ 路線バスは新潟交通(株)が運行する路線バスの利用者数(新潟交通株HPより)
 ※ 路線バスの利用者数には、佐渡汽船線、空港リムジンバス線、免許センター線、観光循環線、イベント臨時バスは含まない

2020年度 新潟市 コロナ禍における取り組み

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、旅客需要が大幅に減少しているなか、公共交通ネットワークを確保維持するために各種支援や実証実験、キャンペーンなどを展開

事業名	実績額
① バス・タクシー事業者緊急支援事業	82,400千円
② 未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業	171,200千円
③ 未来につなげる公共交通キャンペーン事業	8,800千円
計	262,400千円

①バス・タクシー事業者緊急支援事業



新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた国の緊急事態宣言及び県の措置等の影響下においても、市内公共交通網の維持に努めた交通事業者に対し、運行支援を実施

◇支援対象者

市内に営業所(個人事業者は住所)を置く乗合バス、貸切バス、法人及び個人タクシー事業者で、今後も事業を継続する意思がある者

- 一般乗合・貸切旅客自動車運送事業者(乗合バス・貸切バス)
- 一般乗客用旅客自動車運送事業者(法人タクシー)
- 一般乗客用旅客自動車運送事業者(個人タクシー)

◇支援内容

支援対象		支援額
	乗合バス	基本額 <u>50万円</u> ※
	貸切バス	加算額 各事業者が市内の営業所に配置する事業用車両1台につき <u>5万円</u>
	法人タクシー	基本額 <u>25万円</u> ※
	個人タクシー	基本額 なし 加算額 各事業者が市内の営業所に配置する事業用車両1台につき <u>2万円</u>

※バス、タクシー両方を運行している事業者に関しては、バス基本額のみ適用となり、加算額についてはバス、タクシー両方適用

◇支援実績

乗合バス事業者10社、貸切バス事業者16社、法人タクシー事業者30社、個人タクシー事業者350社に支援を実施(実績額:82,400千円)

②未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業

将来に向け公共交通の利用促進を図ることを目的に、バスやタクシーの利用者に対して支援を実施

実施期間:2020年11月9日～2021年3月31日

実績額:171,200千円

(1)りゅーとポイントチャージ等(3,000円分)をプレゼント

【対象】市内に住民票を有する13～18歳及び市外から通学する中高生
市内の大学及び専門学校に在学している学生（約82,000人）

- ・新潟交通ICカード「りゅーと」ポイントまたは区バス、住民バス等
共通回数券(いずれも3,000円分)と引換えが可能なチケットを配布
- ・実績:引換者数25,079人(対象者82,000人のうち約30.6%)
執行額:94,700千円



(2)ぶらばすチケットの半額購入補助(1日乗車券)

【対象】すべての利用者

- ・新潟交通(株)が販売する1日乗車券「ぶらばすチケット」購入料金の半額を補助
大人:1,000円⇒500円 小人:500円⇒250円
- ・実績:販売枚数23,304枚
執行額:11,600千円



(3)タクシーチケットの配布(300円券、約1,400台×200枚)

【対象】すべての利用者

- ・市内で運行するタクシーを利用すると、次回の利用時に使用できるタクシーチケット(300円分)をタクシー車内で配布
- ・実績:使用枚数216,474枚(使用率76.4%)
執行額:64,900千円



②未来に向けたバス・タクシー利用者支援事業



あなたが乗れば、ミライは変わる。



新型コロナウイルス感染症により、公共交通の利用者が大幅に減りました。このままではサービスが低下し、さらに利用者が減る悪循環に陥ります。もしも未来の新潟には公共交通がないかもしれない。わたしたちはみなさんに公共交通を利用していただけるような取り組みを行っています。未来を担うみなさんにもぜひ公共交通に乗ってほしいのです。

新潟市 都市政策部 都市交通政策課

新型コロナウイルス感染症の影響で公共交通利用者数

BUS	対前年比 約4割減少 <small>(新潟交通バス 市内バス路線)</small>
TAXI	対前年比 約6割減少 <small>(新潟市タクシー協会 市内タクシー)</small>

利用者増で悪循環から好循環へ



新着やイベントなどによる公共交通は、みなさんに利用し続けてもらうことが重要です。特にコロナ禍で減ったサービスも、みなさんのご要望に応じて再考をします。

未来の公共交通を守るには、みなさんの乗る、が大切です。

公共交通を安心して利用できるように

- マスクの着用 念には念のため
- 顔を触らない 耳は口は触らないように
- 車内は換気しています できるだけ窓を開け

公共交通を安全に利用してわたしたちの未来を変えていきましょう。

バスに乗るときに便利なサイト

にいがた新バスシステム 時刻・運賃検索サイト

- ※FF01 バスの発車・到着時刻・運賃がわかる
- ※FF02 ツアールタイムでバスの現在地がわかる
- ※FF03 バス停の位置も探せる ※FF04-※FF05 時刻検索

新バス 乗車検索 <https://www.city.niigata.lg.jp/transport/naibussystem/>

区バスの位置がわかる位置情報システム

学生に引き換えチケットを送付する際にモビリティ・マネジメント広報物を同封

いま新潟が変わろうとしています

人を中心とした 歩いて楽しい、ワクワクする、まちづくりを進めています

- 古町通7番町地区 (古町ルフル)
- 古町地区将来ビジョン
- 万代島地区将来ビジョン
- にいがた都市交通戦略プラン
- 新潟駅 地下/スターミナル
- 都市再生緊急整備地域指定に向けた取り組み
- 新潟都市の都市デザイン
- 公共空間の利活用
- ミスベリング 信濃川やすらぎ堤
- 新潟駅 近代化再整備

もうすぐ新潟駅がリニューアルし、より楽しい施設が充実。それともない新潟市の街もどんどん変革に変わっていきます。若者がいきいき、楽しく過ごせる新潟市を応援するためにも公共交通を利用しましょう!

③未来につなげる公共交通キャンペーン事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛や新しい生活様式の導入により、公共交通の利用者数が大幅に減少している現状を踏まえ、先ずは利用者の減少を留め、公共交通を未来に残していくための利用促進に係る広報キャンペーンを実施



未来につなげる公共交通サポーター企業制度創設



コロナ禍においても継続して公共交通を利用
いただいている利用者に感謝の意を伝える広報(車内掲示等)



仕事術を介し行動変容を促すオウンドメディア創設

◇実績

- ・オウンドメディア創設(2021年7月9日時点 UU:7,282人、PV:16,705)
- ・JR東日本新潟支社管内駅舎や新潟交通グループ路線バス及び一部タクシー事業者車内に広報物掲載
- ・サポーター企業数:25社(2021年7月9日時点)
- ・キャンペーン全体実績額:8,800千円